

派遣の職種がこんなに広いなんて！
諦めずに探せば、新卒だって憧れの業界で働けるんです！

Naritai Jibun

“なりたい自分”

派遣のここが良かった

在学中の就職活動では、希望のエンターテイメント系の仕事を見つけられませんでした。卒業後もインターネットで探し続けて、出会ったのが派遣の仕事でした。

“なりたい自分”について

希望の業界に入ることができ、プライベートでも仕事でも大好きな音楽に浸っています。派遣スタイルを活用し、充実した毎日を過ごしています！



Profile

プロフィール

野木 清香さん (21歳)

職務履歴

2007年3月に短大卒業後アルバイトを経て、6月から新卒で派遣

派遣歴

6か月

勤務地

東京・品川

勤務時間

7時間45分×週5日

就業先上司のコメント

即戦力を求めているので、新卒は珍しいのですが、実践でスキルアップをしていただいています。今後にも期待しています。

「ライブ

ライブに行くのが大好き！音楽大好き！」だったの

で、「エンターテイメント系の会社で働きたい」と思いながら就職活動をしてきました。しかし、学校で勉強していたのは、建築やインテリア…。そうだけでなくエンターテイメント系の就職先は狭き門なのに、専門が違うので、なかなか就職先が決まらず、そのまま短大を卒業しました。

それでも諦めずアルバイトをしながら希望の仕事探しを続けていたある日、インターネットの求人情報で見つけたのが、派遣のチケット制作業務の募集でした。仕事内容重視で就職活動をしていたので、見つけた時すぐに応募しました。が、当初正社員での仕事を探していたので、派遣

というスタイルにまったく迷いがなかったとは言えません。でも、実際に派遣スタッフとして会社に配属されると、派遣スタッフも正社員も仕事上は隔たりがありませんでした。やる気があれば、取引先を担当させてもらえることもあります。評価されることにもやりがいを感じますね。

現在私が担当している業務内容は、イベントの方々から発注されたチケットの制作。私が原稿をレイアウトしたチケットを持ってみんながライブに行くのだと考えると嬉しいです。憧れの世界の仲間に入れたような喜びがあります。

今、私の毎日の中で仕事はもちろん、リフレッシュも大事にしています。残業で遅い日もありますが、土日以外でお休みをいただいで、大好きなライブに行くことも。仕事でもプライベートでも大好きな音楽三昧で幸せです。毎日が充実しているのは、夢見た仕事に就けたからだと思うています。派遣は自分がやってみたい仕事にチャレンジさせてもらえる働き方だと思います。

両親は、当初「派遣？」と少し心配していましたが、今は私が楽しそうに働いているのを見て「一杯頑張んなさい」と応援してくれています。

これからもっと責任のある仕事を任せてもらえるよう頑張りたいです。

My Professional ISM

まず何をするべきなのか、優先順位を考えるように

仕事を任せられるようになり、優先順位を考えるようになりました。毎朝、今日の仕事の優先順位を自分なりに把握してから仕事に取り掛かります。限りある時間の中でクライアントの要望に的確に応えられるようにこれからも頑張りたいです。

